

名古屋工業大学 平成26年度 女性研究者研究活動支援事業キックオフシンポジウム

ダイバーシティ・マネジメントによる キャンパスの活力創出をめざして

2/24 火 13:30~16:10 (開場 13:00) **会場** 名古屋工業大学 23号館1階 2311大講義室

プログラム

- 13:30~13:45 ● **開会挨拶** 鶴飼 裕之 名古屋工業大学長
- 13:45~14:35 ● **【基調講演】** 演 題：「研究環境のダイバーシティ実現に向けて」
40分(質疑10分) 講演者：片岡 洋氏 文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課長
※ 講演者につきましては、急きょ変更となる場合があります。
- 休憩(10分)
- 14:45~15:00 ● **名古屋工業大学男女共同参画推進事業の紹介**
乙部 由子 名古屋工業大学男女共同参画推進センター 統括コーディネーター
- 15:00~16:00 ● **【パネルディスカッション】**
コーディネーター：藤岡 伸子 名古屋工業大学学長特別補佐 男女共同参画推進センター長
パネリスト：中野 裕美氏 豊橋技術科学大学大学院教授・学長補佐
浜田 恵美子 名古屋工業大学大学院教授
秀島 栄三 名古屋工業大学大学院教授
コメンテーター：片岡 洋氏 文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課長
- 16:00~16:10 ● **閉会挨拶** 木下 隆利 名古屋工業大学理事

入場無料、申込不要



〔JR東海〕中央本線 鶴舞駅下車(名大病院口から東へ約400m)
〔地下鉄〕鶴舞線 鶴舞駅下車(④番出口から東へ約500m)
桜通線 吹上駅下車(⑤番出口から西へ約900m)

主催：国立大学法人名古屋工業大学

お問い合わせ先

名古屋工業大学男女共同参画推進センター
〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町
TEL/FAX 052-735-5121
E-mail danjokyodo@adm.nitech.ac.jp
URL <http://www.nitech.ac.jp/gender/>



国立大学法人

名古屋工業大学

基調講演

研究環境のダイバーシティ実現に向けて



片岡 洋氏 文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課長

略歴

1989年3月東京大学大学院理学系研究科修了、1989年科学技術庁入庁。その後、外務省OECD日本政府代表部一等書記官、文部科学省科学技術・学術政策局原子力安全課保障措置室長、文部科学省研究開発局参事官、(併)内閣参事官(内閣官房副長官補付)、内閣官房宇宙開発戦略本部事務局参事官、文部科学省研究開発局研究開発戦略官、(独)理化学研究所計算科学研究機構企画部長など科学技術分野の多岐にわたる要職を歴任。2014年7月より、文部科学省 科学技術・学術政策局 人材政策課長。

パネルディスカッション



中野 裕美氏 豊橋技術科学大学大学院教授・学長補佐

略歴

博士(工学)。1983年豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程修了、1983年(株)村田製作所、1989年龍谷大学を経て、2009年6月豊橋技術科学大学准教授、2012年11月教授、現在に至る。2012年～2013年度学長補佐(社会連携推進本部長補佐)、2014年～2015年度学長補佐(男女共同参画推進室長)、2013年～2014年度日本セラミックス協会理事(男女共同参画担当)、2014年10月～(6年間)日本学術会議連携会員。



浜田 恵美子 名古屋工業大学大学院教授

略歴

京都大学大学院理学研究科修士課程修了後、太陽誘電株式会社入社(1984年)。光ディスクの分野において、記録できるCD「CD-R」を発明し、基本特許を取得。標準化さらに事業化を推進し、DVD-Rの開発と事業化を行った。その間、東京大学より博士(工学)、英国国立ウェールズ大学よりMBAを取得。2007年に退社後、2008年から名古屋工業大学に勤務。准教授を経て、2011年4月より現職。学内では、大学院産業戦略工学専攻のほか、産学官連携センター、コミュニティ創成教育研究センターに所属。



秀島 栄三 名古屋工業大学大学院教授

略歴

1992年京都大学大学院工学研究科修士課程修了後、京都大学助手、1996年博士(工学)(京都大学)、1998年名古屋工業大学講師、2000年JICA長期専門家などを経て現職。ハード(河川、道路など)からソフト(まちづくりの仕組みなど)までインフラストラクチャーのあり方について研究を行う。学内ではコミュニティ創成教育研究センター長、学外では国土交通省中部地方整備局南海トラフ地震対策中部圏戦略会議委員などを務める。